



3月トリアだより



3月の活動

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|--|
| | 1 運動  (早降園日) | 2 感触・ルール  | 3 園外療育  帽子・お弁当・水筒 | 4 音楽・絵画  スモック | 5 休み |
| 7 運動 認知課題  | 8 感触・ルール  | 9 屋外・手指  帽子 | 10 音楽・絵画  スモック | 11 運動 認知課題  | 12 絵画  スモック |
| 14 ルール・誕生会  | 15 屋外・手指  帽子 | 16 音楽・絵画  スモック | 17 運動 認知課題  | 18 感触・ルール  | 19 休み |
| 21 休み (春分の日) | 22 音楽・絵画  スモック | 23 運動 認知課題  | 24 ルール  (早降園日) | 25 運動・手指  (避難訓練) | 26 運動  |
| 28 音楽・絵画  スモック | 29 運動 認知課題  | 30 感触・ルール  | 31 手指・閉級式  | | |

※3日(木)は園外療育の為、お弁当を持参して頂くようお願い致します。また、当日は10時30分に出発する予定の為、10時までにご登園下さい。

※新型コロナウイルス感染症予防の為、専門職の来所日は下記になります。

言語聴覚士(永山):1日(火)~11日(金)、29日(火)~31日(木)

公認心理師(松本):14日(月)~25(金) 理学療法士(樋口):歩路、ゆうひが丘、セルク



・持ち物全てに記名をし、持たせて下さい。また、記名がない場合は事業所にて記名をさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

- ・活動時間確保の為、9時50分～10時15分までに登園下さい。10時15分までに登園されない際は、ご連絡させていただきます。
- ・降園時の引き継ぎを13時50分頃より開始しています。14時までに来所されない場合は、一度ご連絡させていただきます。
- ・下着(パンツ)の貸し出しがあった際は、未使用の物を返却して頂きますよう、よろしくお願い致します。
- ・お子様のことで悩み事や困り事等ありましたらご相談下さい。コドモンや交換ノートを必要に応じてご活用下さい。
- ・トイレトレーニングを行っている方は、トレーニングセット(パンツ、スポン、Tシャツ、肌着、ビニール袋)を袋にまとめて準備をしていただきますよう、お願い致します。
- ・着替えた衣類を入れる袋を、必ず持たせて下さい。(スーパーのビニール袋等で構いません。)



～ コロナに負けない！！ ～



梅の花が、控えめに「もうすぐ春ですよ。」と告げてくれるようになりました。

コロナ禍の不安な気持ちをなぐさめてくれるように感じるのは私だけでしょうか。

新型コロナウイルスの感染が確認されてから2年近くの時間が経とうとしています。コロナウイルスに感染し、タレントの志村けんさんや岡江久美子さんが亡くなられたことは、日本中がショックと恐怖で縮み上がり、コロナが身近に迫ってきたことを実感した出来事でもありました。

日々、子どもたちと接していると、コロナウイルスの感染はもちろんですが、私が最も心配なのは子どもたちの成長や心身への影響です。「三密(密閉・密集・密接)を避ける」事が当たり前となり、子どもたちは感染をしないために多くの制限を受けることになりました。

また、最も楽しい時間である食事中も「黙食」が日常的となり、黙って黙々と食事をする事が定着しつつあります。先日テレビのインタビューに答えていた他県の幼稚園の園長は、食事をする机に透明なボードが前後左右に設置されている映像を背景に「うちでは、子どもたちの食事中の黙食を徹底しています」と得意げに話していました。現在の、コロナウイルス感染拡大状況を考えれば仕方がないことだという事は重々理解できますが、それを誇らしげにアピールすることについては違和感を覚えます。なぜなら、そのことが子どもたちの成長や心身の発達にどれほど多くの悪影響があるかという事を考えてしまうからです。

子どもたちは、人とかかわりの中で多くの事を学んでいきます。感染リスクから子どもたちを守るための多くの制限の中で、何かできることはないか、感染対策をしながらも、子どもたちとよりコミュニケーションを積極的にとる楽しい方法はないかと考えていきたいですね。そして何より、「黙食」は本来の姿ではない事、子どもたちの生活に「制限」がある事も本来ならば子どもたちの成長・発達にはあってはならない事であるという本質を理解しながら、子どもたちの心のケアも行っていきたいと考えています。

コロナ感染拡大により、「人との関係」がどんどん希薄になっていくことの恐ろしさを、「コロナだから仕方がない」とすべてをあきらめるのではなく、子どもたちのより良い成長のために感染対策をしっかりと行った上で、コロナが逃げ出すような工夫を行い「コロナに負けない」よう人とかかわりを大切にしていきたいですね。



【児童通所部門 園長 水流かおる】

(公認心理師・社会福祉士)

今年度も、たくさんのご理解とご協力に感謝いたします。

